

ライフエンジニアリング部門シンポジウム 2013 (LE2013)

主催：計測自動制御学会 ライフエンジニアリング部門

企画・運営：計測自動制御学会 ライフエンジニアリング部門 生体・生理工学部会

協賛：映像情報メディア学会、応用物理学会、システム制御情報学会、情報処理学会、人工知能学会、精密工学会、電気学会、電子情報通信学会、日本医療機器学会、日本医療情報学会、日本音響学会、日本機械学会、日本神経回路学会、日本神経科学学会、日本生体医工学会、日本生体磁気学会、日本生物物理学会、日本生理学会、日本体育学会、日本体力医学会、日本人間工学会、日本リハビリテーション工学協会、日本臨床神経生理学学会、日本ロボット学会、バイオメカニズム学会、ライフサポート学会、Japan Chapter of IEEE Engineering in Medicine and Biology Society、West Japan Chapter of IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (依頼中を含む)

ライフエンジニアリング (LE) 部門は 2011 年 9 月の設立以来、生命・医療・健康に関する研究者・学生・企業のために交流の場を提供するなど、活発に活動しています。2013 年から LE 部門に生体・生理工学部会が加わりました。LE2013 は従前の生体・生理工学シンポジウムを発展させる形での企画・運営を予定しております。部門内の 4 部会はもちろんのこと、部門外からも広くライフエンジニアリングに関する最新の研究成果を一同に会してシンポジウムを開催する計画です。また、本シンポジウムでの発表論文をベースとした論文集の特集号を企画中です。つきましては、皆様の積極的なご参加を歓迎いたします。

期 日：2013 年 9 月 12 日 (木) ~14 日 (土)

会 場：慶應義塾大学 日吉キャンパス (横浜市港北区日吉 4-1-1)

東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン 日吉駅下車、徒歩 1 分

研究奨励賞 (部会)：35 歳以下の若手研究者を対象とした生体・生理工学部会研究奨励賞を設けます。奮ってご応募ください。選奨規定については下記ホームページをご覧ください。

http://www.sice.or.jp/~bio_pe/syorei.html

学術奨励賞：SICE ホームページをご覧ください。

申込方法・著作権：SICE ホームページをご覧ください。

申込締切：2013 年 5 月 24 日 (金)

採択通知：2013 年 6 月中旬

(実行委員会で査読後、採否を決定します)

講演時間：発表形式は口頭のみです。オーガナイズドセッションは質疑応答を含め 20~30 分とし、一般セッションは 15 分程度とします。なお、講演時間は講演数によって変更する可能性があります。

講演原稿：発表概要と論文本文 (A4 判 2~6 ページ) の両方の原稿を提出していただきます。詳